

区政につなぐ 未来につなぐ 世界につなぐ

地域での防災活動や、認知症の母・要介護の父との関わり、2人の子育て、外資系海運会社での国際経験を通し、格差のない社会を築く政治の重要性を痛感してきました。愛する文京のために、私を役立たせてください。

地域の「防災力格差」を解消

収容力不足の避難所や、聞こえない防災無線が多くあります。避難所に民間施設等を活用、防災無線の内容をメールやSNSで配信、防災ラジオの無償貸与など、「共助社会」を目指します。

現役世代の「子育て格差」を解消

保育所・施設の拡充や病児・病後児保育施設の増設、保育士の待遇改善、SNSでの育児相談など、子どもの幸せを最優先に、親の多様な働き方を保障する「共育社会」を目指します。

高齢者の「健康格差」を解消

健康寿命は人との交流がカギ。坂道買い物弱者、支援やサロンの大幅増、Bーぐるの千石・大塚方面や本郷・湯島方面への路線拡充等の外出支援、徘徊高齢者対策や事故救済制度を盛り込んだ「認知症条例」制定など、「共栄社会」を目指します。

- 1973年(昭和48年)8月7日生まれの45歳
- 広島県福山市出身
- 創価大学法学部卒
- 輸入住宅会社を経て外資系海運会社の日本支社に20年勤務
- 妻・1男・1女の4人家族

詳しくは
ホームページを
ご覧ください

